

アジア政経学会 2002年度第1回常務理事会 議事録

1. 日 時 2002年4月6日（土） 15：00～17：00
2. 会 場 霞山会館9階 さつきの間
3. 常務理事総数 24名
4. 出席者 12名（石井・上原・絵所・加納・国分・佐々木・末廣・高原・田中（恭）・中兼・古田・若林・）
(報告参加：中見) (加藤代理：谷垣・百成)
5. 委任状提出者 10名（小川・北原・小島・白石・西村・平野・藤原・毛里・山田・渡辺）
6. 出席者合計 22名
7. 議 長 石井理事長
8. 議 事
*議事録署名人2名選出（末廣理事、高原理事）
*2001年度第5回常務理事会（2002年1月26日）議事録確認

(1) 東日本大会・西日本大会・全国大会について

- ①東日本大会（6月8日、文部科学省学術総合センター）
*まず末廣研究担当理事より、研究担当補佐を滝口太郎（東アジア担当）、鳥居高（東南アジア担当）、広瀬崇子（南アジア担当）の3名が務めることとなった旨、報告があった。同時に末廣理事より、東日本の月例研究会について報告があり、滝口理事との相談の結果、毎月第三土曜の午後（14:00～17:00）開催の形式にしてはどうかとの提案がなされた。
*東日本大会のプログラムを、5月の連休前に会員の手元に届くようにすることで、承認された。報告要旨は、東日本大会当日までに用意することで、承認。
*プログラムの内容検討事項は、以下の通りである。
 - ・受付開始時間を9:00から9:30に変更することで、承認。
 - ・午後の共通論題について中見大会実行委員長より主旨説明が行われた。
また、その司会者を誰にするかについて協議が行われた。
 - ・懇親会会場について中見実行委員長より、如水会館での開催決定との報告が行われた。
- ②西日本大会（6月29・30日、福井県立大学）
*佐々木研究担当理事より、今回、報告者は院生を中心とし、それに対するコメントを実績積んだ研究者が行う、という形式で大会を行う旨の報告が行われた。

③全国大会（10月26・27日、神戸大学）

*佐々木理事より原案について報告が行われた。内容は以下の通りである。

・大会実行委員長一石原享一理事 事務局長一加藤理事

・共通論題および分科会の報告者の案はあるが、引き続き募集を行ってゆく。

(2) 2001年度決算について

加藤前財務担当理事に代わって百成政秀氏（前財務事務局補佐）より報告があり、承認された。

(3) 2002年度予算について

加納財務担当理事より報告があり、承認された。

(4)外務省の『アジア研究』買取りおよび外務省委託研究の応募について

*石井理事長と高原総務担当理事から、3月末に中国課を訪れて、『アジア研究』400部の継続購入を陳情し、中国課の担当者は前向きな検討を約束したことが報告された。

*外務省委託研究について外務省より、「少数民族とテロ問題をテーマにした研究を募り、各財団、学会による入札を行う」旨の通知を受けた報告を、石井理事長が行った。

(5)『アジア研究』の編集状況、編集体制について

*古田前編集担当理事より、第48巻2号までの編集状況についての報告が行われた。

古田理事担当最終号となるこの号は、5月上旬発行予定である。

第48巻3号からは、加藤編集担当理事のもとで編集が行われる。

*『現代中国研究叢書』最終巻は、近日中に完成予定である。

*加藤理事に代わり谷垣副編集担当より、今後の体制について報告が行われ、編集委員会体制の見直し、書評の充実、投稿論文評価体制の電子化、投稿規定について提案がなされた。

(6)アンケート、名簿、ニュースレターについて

*若林広報担当理事より、ニュースレター第16号完成の報告と、会員アンケートについて、多くの返答を得られ、若手研究者の投稿、書評希望者が増えたとの報告が行われた。

*高原総務担当理事より、名簿作成のための会員情報回答状況について、全会員のうち、4～5割ほどの返信があったとの報告が行われた。

この件に関連して加納理事より、現在学会ホームページ上のデータを操作できるのは総務および財務担当事務局だが、双方がアクセスできる状態は危険な為、総務事務局に一元化すべきではないかとの提案がなされた。

(7)入退会者について

次の入会希望者の仮承認を行った。

〈入会者〉

石川 誠人（立教大学大学院法学研究科）

石橋 克巳（東京大学大学院総合文化研究科地域文化研究専攻・修士課程）

千 逢春（広島大学大学院教育学研究科博士課程後期）

岡本 郁子（アジア経済研究所）

河崎 信樹（京都大学経済学研究科博士課程）

篠崎 香織（東京大学大学院総合文化研究科博士課程）

嶋田 ミカ（龍谷大学経済大学院）

白井早由里（慶應大学総合政策学部助教授）

徐 涛（立命館大学大学院経済学研究科博士課程後期）

杉原 薫（大阪大学大学院経済学研究科教授）

千葉 芳広（北海道大学大学院経済学研究科研究生）

橋口 勝利（京都大学経済学研究科博士課程後期）

船津 鶴代（日本貿易振興会アジア経済研究所研究員）

福原 裕二（広島大学大学院国際協力研究科博士課程後期）

山元 菜菜（東京大学大学院博士課程）

〈退会者〉

浅野 幸穂

石 南國（城西大学経済学部）

小泉 允雄（惠泉女学園大学人文学部）

杉田 米行（大阪外国語大学）

内藤 昭（大阪市立大学名誉教授）

中野 謙二（東海大学）

三井 俊彦（民主主義研究会）

藤田 雄二

原田 和明（㈱三和総合研究所理事長）

劉 進慶（東京経済大学教授）

(8)その他

* 日本経済学会連合において理事選出が行われ、当学会より新たに加納理事、清川理事が選出された。

* 「杜進問題」について、杜進氏より過去の支給額を返金してもらうことが、承認

された。

* 「アジア政経学会研究奨励賞」については、佐々木理事に検討を依頼することで、承認された。

* 次回常務理事会： 7月6日（土）15:00～17:00

議案1号 平成14年度（2002年度）予算案の承認について

加納財務理事より2002年度の予算案が提出され、検討の上、全員一致をもってこれを承認した。

以上の決議を明確にするために、議長及び議事録署名人は次の通り署名、押印する。

平成14年4月6日
財団法人アジア政経学会

議長

石井 明



議事録署名人

末廣 昭



議事録署名人

高原 明生

